

福井鋌螺株式会社

(1) 事業所の概要

○所在地：あわら市山十楽1-7

○創業：1959年11月3日

○代表者氏名：CEO代表取締役社長 打本 幸雄

○業種：製造業

○従業員数：611名（2022年11月）

○事業内容：特殊形状の精密鍛造パーツ及び
ファスニング製品と省力機器の製造・販売

(2) 事業所で取り組んでいる健康づくり

【取り組みの目標】

弊社では「健康経営によるのびのび社風」をスローガンとし、従業員の健康増進や活力を向上させることにより働きがいや生きがいに繋がりを結果として組織の活性化や生産性が向上することはもちろんのこと、若年期の頃から健康寿命も意識し、いつまでも健康で自立した生活を目指し『心も身体も健康な状態』で働き続ける事を推進しています。

【取り組みの内容と成果】

【必須項目】

⑤食生活の改善に向けた取り組み

・従業員の食生活の改善に向けて「ふくい100彩ごはん」メニューガイド2021を参考にしながら、バランスの良い食事方法や野菜をたっぷり食べるコツなどを社内ネットワークで情報共有し社内広報として見れるようにしたと共に、各事業所の食堂には食事方法に関する情報を記載した**三角ポップ**を設置し従業員が食事をしながら食に対する意識を向上するようにした。

【選択項目】

①～③健康課題の把握

・定期健診の受診率は人間ドックも含め100%の実施。
・人間ドック受診者には会社からの費用補助により受診促進。
（節目年齢の受診者には補助額をUP）早期発見・早期治療に繋げる。
・定期健診の再検査対象者には個別案内を行い受診勧奨。
状況に応じて会社担当者がヒヤリング。

④健康増進に向けて事業所独自の具体的な目標と対策

やりがいをもって働くための環境整備。（ワークライフバランス）
・長期休暇制度：取得率 70.35%（2021年度）、62.59%（2020年度）
・積立休暇制度：消滅する有給休暇を積み立て、長期療養・介護・看護に利用可能。
・テレワークの推進：サテライトオフィスの開設。

⑤管理職又は従業員に対する教育機会

・健康経営に関する情報提供：社内ネットワーク広報誌で年4回の発行と社内報(冊子)でも取組の紹介。

⑦運動機会の増進に向けた取り組み

・SDGs事務局主催ウォーキングイベントの実施。
2022年度：エントリー人数 410名、移動距離 58,089km
2021年度：エントリー人数 353名、移動距離 56,838km
運動を始めるきっかけになり、ランキングを設けることで社員同士のコミュニケーションに繋がった。
・福井県HPの健康づくりを参考にスニーカービズの情報発信。
・健保組合体育奨励事業を周知し利用促進。
マラソン大会参加費の補助、プールやトレーニングジムの利用券など。

⑧女性の健康維持・増進に向けた取り組み

・妊婦さんへのフォロー。（妊娠・出産時の制度について、妊娠の報告があった時点と産休前に説明し、安心して休みに入れるように）
・産休前の特別休暇7日間。（健診のための特別休暇）
・状況に合わせた勤務の配慮。

⑨メンタルヘルス不調者への対応に関する取り組み

・社内相談窓口を設置の他、外部専門医と提携しカウンセリング受診可能な体制を整備。
・相談があった時は個別に対応し、継続的にフォロー。
状況に応じ必要な場合には、関係者と相談の上措置を講じる。
・療養中のフォローやスムーズな職場復帰の支援を行う。

⑩従業員の感染予防に向けた取り組み

・新型コロナウイルス感染予防対策として食堂の利用時間分散、消毒液の設置、PCR検査の費用補助、テレワーク推進など。
・インフルエンザ予防接種の費用補助、集団接種の実施。
・感染症で休む場合には、積立休暇の使用が可能。

⑪喫煙率低下に向けた取り組み

・たばこ自動販売機の撤去。
・禁煙の効果に関する情報提供。

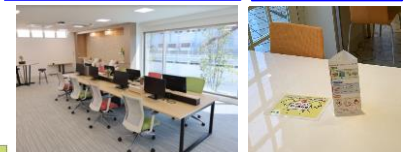
○福井鋌螺株式会社 健康経営ページ

<https://www.byora.co.jp/index/csr/index7.html>

社内ネットワーク広報誌



サテライトオフィス



三角ポップ

社内報(冊子)



(3) 今後の健康づくりの取り組み

【今後の目指す姿】

上記取り組みの更なる継続。
従業員が健康を意識するような「きっかけづくり」になるためのイベントや環境と制度の充実化。

【重点的に取り組む内容】

従業員がより良い食生活や運動の習慣づけのための環境・情報提供。